




※先生方の授業づくりや授業の振り返りに御活用ください！

主体的 	対話的 	深い学び 
1 環境設定 2 見通し 3 意欲づけ 4 実態に合わせた指導 5 振り返り	6 自分の考えを整理する工夫 7 グループिंग(役割) 8 情報のやりとり 9 場の設定 -① 活動を共に楽しむ場 -② 友達・教師からの評価の場 -③ 自分の考えを再形成する場	10 試行錯誤 11 教科の見方・考え方とのつながり 12 学ぶことの楽しさへの気づき 13 自己選択・自己決定 14 学びの活用 15 生活に生かす工夫
1 学習に向かいやすい環境設定ができているか (自発的な学びを促す) 2 活動の見通しを持てるよう手がかりとなるものを提示しているか (目標、流れ、内容、活動時間等) 3 場面に合った意欲を高める工夫をしているか (言葉かけ・頑張りシール・即時評価等) 4 児童生徒の実態に合わせて指導しているか (体験的な活動・スモールステップ・教材教具等) 5 振り返りの時間を確保し、次時につなげる工夫をしているか	6 自分の気持ちや考えを整理し、表現する工夫があるか (自己との対話) 7 グループिंगが工夫され、個々の役割が明確になっているか 8 情報を得たり、考えや思いを伝えたりするためのツールを提示しているか 9-①一緒に活動したり、表現したりすることを楽しむ場面の設定があるか 9-②友達や教師からの評価の場面の設定はあるか (即時評価、相互評価) 9-③先哲の考え方や友達との意見等を手掛かりに、自分の考えを再形成する時間を設定しているか	10 課題解決に向かって試行錯誤する工夫があるか 11 教科の見方・考え方等を、自分の経験や今までの学びと結び付けられるよう指導しているか 12 「学んでよかった」「楽しかった」と学びの楽しさや価値、意義に気付けるような工夫があるか 13 児童生徒が自分で考え、自己選択や自己決定ができる場があるか 14 今まで学んだことを活用できる場が設定されているか 15 学んだことを今後の生活や将来に生かすことを意識出来るよう工夫しているか

学ぶことに興味や関心を持ち、自己のキャリア形成の方向性と関連付けながら、見通しを持って粘り強く取り組み、自己の学習活動を振り返って次につなげる「**主体的な学び**」が実現できているか。

子供同士の協働、教職員や地域の人との対話、先哲の考え方を手掛かりに考えること等を通じ、自己の考えを広げ深める「**対話的な学び**」が実現できているか。

習得・活用・探究という学びの過程の中で、各教科等の特質に応じた「見方・考え方」を働かせながら、知識を相互に関連付けてより深く理解したり、情報を精査して考えを形成したり、問題を見いだして解決策を考えたり、思いや考えを基に創造したりすることに向かう「**深い学び**」が実現できているか。